

炭竈 心く代 議員 公明党



問 がん対策で延ばそう健康寿命！

答 受診率向上で早期発見・治療へ

がん対策基本法の成立から10年。厚労省は27年、がん対策加速化プランを公表。受診率向上へ市のがん対策の今後を問う。

大腸がん24・6%。子宮がんと乳がんは微減、大腸がんは増加傾向。
問 肺がん、胃がん検診の受診率は。

問 子宮がん、乳がん、大腸がん検診のクーポン券の効果と受診率は。

答 健康推進課長 27年度は、子宮がん7・9%、乳がん9・5%、大腸がん24・6%。肺がん21・9%、胃がん13・6%。今後の取り組みへの考えは。

答 健康推進課長 27年度は、子宮がん7・9%、乳がん9・5%、大腸がん24・6%。肺がん21・9%、胃がん13・6%。今後の取り組みへの考えは。

問 今後の取り組みへの考えは。

問 胃内視鏡検査など、検査方法見直しへの考えは。

問 障害者差別解消法の概要は。

問 市民への市職員の対応は。



▲がん検診無料クーポン券

対象者に受診券はがきを郵送して受診率向上を図る。
問 ヒロリ菌検査導入と助成への考えは。

問 障がい者差別解消の推進を

問	障がい者差別解消の推進を
答	意識向上に向け周知徹底を！

問 「障がい者差別解消法」に基づき市の対応、取り組みを問う。

問 新庁舎、公共施設などの整備、改善は。